

# Cisco Smart Licensingユーティリティの脆弱性



アドバイザーID : cisco-sa-cslu-7gHMzWmw

[CVE-2024-20440](#)

初公開日 : 2024-09-04 16:00

[CVE-2024-](#)

バージョン 1.0 : Final

[20439](#)

CVSSスコア : [9.8](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwi47950](#) [CSCwi41731](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco Smart Licensing Utilityの複数の脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が、ソフトウェアの実行中にシステム上で機密情報を収集したり、Cisco Smart Licensing Utilityサービスを管理したりする可能性があります。

シスコはこれらの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。これらの脆弱性に対処する回避策はありません。

これらの脆弱性の詳細については本アドバイザーの「[詳細情報](#)」セクションを参照してください。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-cslu-7gHMzWmw>

## 該当製品

### 脆弱性のある製品

これらの脆弱性は、ソフトウェア設定に関係なく、Cisco Smart Licensing Utilityの脆弱なリリースを実行しているシステムに影響を与えます。

注：これらの脆弱性は、Cisco Smart Licensing Utilityがユーザによって開始され、アクティブに実行されていない限り、不正利用できません。

脆弱性が存在する Cisco ソフトウェアリリースについては、このアドバイザーの「[修正済みソフトウェア](#)」セクションを参照してください。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの[脆弱性のある製品セクションに記載されている製品のみが、これらの脆弱性の影響を受けることが分かっています。](#)

シスコは、これらの脆弱性が次のシスコ製品に影響を与えないことを確認しました。

- Smart Software Manager オンプレミス
- Smart Software Manager サテライト

## 詳細

これらの脆弱性は依存関係にはなく、いずれかの脆弱性をエクスプロイトするために、他の脆弱性をエクスプロイトする必要はありません。また、いずれかの脆弱性の影響を受けるリリースであっても、他の脆弱性の影響は受けない場合があります。

脆弱性の詳細は以下のとおりです。

### CVE-2024-20439: Cisco スマートライセンスユーティリティの静的クレデンシャルの脆弱性

Cisco Smart Licensing Utilityの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が、静的な管理クレデンシャルを使用して該当システムにログインできる可能性があります。

この脆弱性は、管理者アカウントの静的ユーザクレデンシャルが文書化されていないことに起因します。攻撃者は、静的クレデンシャルを使用して該当システムにログインすることで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者はCisco Smart Licensing UtilityアプリケーションのAPIを介して管理者権限で該当システムにログインできる可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

バグID: [CSCwi41731](#)

CVE ID : CVE-2024-20439

セキュリティ影響評価 ( SIR ) : 致命的

CVSS ベーススコア : 9.8

CVSS ベクトル : CVSS:3.1/AV:N/AC:L/PR:N/UI:N/S:U/C:H/I:H/A:H

### CVE-2024-20440: Cisco スマートライセンスユーティリティの情報漏えいの脆弱性

Cisco Smart Licensing Utilityの脆弱性により、認証されていないリモート攻撃者が機密情報にアクセスできる可能性があります。

この脆弱性は、デバッグログファイルの過剰な冗長性に起因します。攻撃者は、該当デバイスに巧妙に細工された HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。

す。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は、APIへのアクセスに使用できるクレデンシャルなど、機密データを含むログファイルを取得できる可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

バグID:[CSCwi47950](#)

CVE ID : CVE-2024-20440

セキュリティ影響評価 ( SIR ) : 致命的

CVSS ベーススコア : 9.8

CVSS ベクトル : CVSS:3.1/AV:N/AC:L/PR:N/UI:N/S:U/C:H/I:H/A:H

## 回避策

これらの脆弱性に対処する回避策はありません。

## 修正済みソフトウェア

シスコはこのアドバイザリに記載された脆弱性に対処する無償のソフトウェアアップデートをリリースしています。通常のソフトウェアアップデートが含まれるサービス契約をお持ちのお客様は、通常のアップデートチャンネルからセキュリティ修正を取得する必要があります。

お客様がインストールしたりサポートを受けたりできるのは、ライセンスをご購入いただいたソフトウェアバージョンとフィーチャセットに対してのみとなります。そのようなソフトウェアアップグレードをインストール、ダウンロード、アクセスまたはその他の方法で使用した場合、お客様は以下のリンクに記載されたシスコのソフトウェアライセンスの条項に従うことに同意したことになります。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/end-user-license-agreement.html>

また、お客様がソフトウェアをダウンロードできるのは、ソフトウェアの有効なライセンスをシスコから直接、あるいはシスコ認定リセラーやパートナーから取得している場合に限りです。通常、これは以前購入したソフトウェアのメンテナンスアップグレードです。無償のセキュリティソフトウェアアップデートによって、お客様に新しいソフトウェアライセンス、追加ソフトウェアフィーチャセット、またはメジャーリビジョンアップグレードに対する権限が付与されることはありません。

Cisco.com の [シスコサポート & ダウンロードページ](#)には、ライセンスとダウンロードに関する情報が記載されています。このページには、[マイデバイス ( My Devices ) ] ツールを使用するお客様のカスタマーデバイスサポート範囲も表示できます。

[ソフトウェアのアップグレード](#)を検討する際には、シスコセキュリティアドバイザリページで入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性とアップグレードソリューション一式を確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center ( TAC ) もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

## サービス契約をご利用でないお客様

シスコから直接購入したがシスコのサービス契約をご利用いただいていない場合、また、サードパーティベンダーから購入したが修正済みソフトウェアを購入先から入手できない場合は、Cisco TAC ( [https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html) ) に連絡してアップグレードを入手してください。

無償アップグレードの対象製品であることを証明していただくために、製品のシリアル番号と、本アドバイザリの URL をご用意ください。

## 修正済みリリース

次の表では、左の列にシスコソフトウェアリリースを示します。右の列は、リリースがこれらの脆弱性の影響を受けるかどうか、およびこれらの脆弱性に対する修正を含む最初のリリースを示しています。このセクションの表に記載されている適切な [修正済みソフトウェアリリース](#) にアップグレードすることをお勧めします。

| Ciscoスマートライセンスユーティリティリリース | First Fixed Release ( 修正された最初のリリース ) |
|---------------------------|--------------------------------------|
| 2.0.0                     | 修正済みリリースに移行。                         |
| 2.1.0                     | 修正済みリリースに移行。                         |
| 2.2.0                     | 修正済みリリースに移行。                         |
| 2.3.0                     | 脆弱性なし                                |

Product Security Incident Response Team ( PSIRT; プロダクト セキュリティ インシデント レスポンス チーム ) は、このアドバイザリに記載されている該当するリリース情報と修正されたリリース情報のみを検証します。

## 不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT では、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例とその公表は確認しておりません。

## 出典

これらの脆弱性は、シスコの社内セキュリティテストで発見されました。

# URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-cslu-7gHMzWmw>

## 改訂履歴

| バージョン | 説明       | セクション | ステータス | 日付        |
|-------|----------|-------|-------|-----------|
| 1.0   | 初回公開リリース | —     | Final | 2024年9月4日 |

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。